

施設整備の理念とコンセプト

本計画では、小美玉市の産業振興、観光の重要な資源として地元への大きな経済波及効果が期待できる航空自衛隊百里基地・茨城空港の立地を活かしながら、来街者を呼び込むだけでなく、市民が将来にわたって愛着をもって利用でき、市民の生活の中に根付く施設の整備を展開し

計画コンセプト

街の要となる空のえき「そ・ら・ら」の拡張と機能強化

～地域の『農』と『食』から持続可能な『地域再生』を目指す～

基本目標

施設整備の理念及び計画コンセプトを踏まえ、「そ・ら・ら」拡張整備の目標を下記の通り定めます。

基本目標1

地域の生活の中に共存する体験型施設

市民にとって「あると嬉しい施設」であり、体験型の機能と日常利用できる機能を強化し、市民に長く愛される施設を目指します。

非日常(ハ
レの日)の
機能

日常(ケ
の日)の機能

基本目標2

地域の活力・魅力を育てる体験型施設

人口減少に歯止めをかけるため、体験型の機能を強化し、「地域の稼ぐ力・地域を生かす力」となる施設を目指します。

産業を伝え振興する施設

魅力を高める施設

チャレンジできる施設

基本目標3

広域から近隣まで様々な交流を促進する体験型施設

茨城空港や高速道路とのアクセスの良さを生かしつつ、体験型の機能を強化し、地域と広域の交流が生まれる施設を目指します。

地域の人を楽しめるコンテンツ

空のえき
そ・ら・ら

広域からの来街者との交流

「そ・ら・ら」拡張の方向性の検討を踏まえ、下図の通り計画体系として整理します。

施設整備の
理念・コンセプト

基本目標

主な導入機能

街の要となる空のえき「そ・ら・ら」の拡張と機能強化
（地域の『農』と『食』から持続可能な『地域再生』を目指す）

基本目標 1

地域の生活
の中に
共存する
体験型施設

・体験型の機能
と日常利用で
きる機能を強
化し、市民に長
く愛される施設
を目指します。

■ 飲食・物販機能

■ 体験・交流機能

■ レクリエーション機能

基本目標 2

地域の活力・
魅力を
育てる
体験型施設

・人口減少に歯
止めをかける
ため、体験型の
機能を強化し、
「地域の稼ぐ
力・地域を生か
す力」となる施
設を目指しま
す。

■ 飲食・物販機能

■ 体験・交流機能

■ 広場機能

■ エントランス機能

■ 情報発信機能

■ レクリエーション機能

基本目標 3

広域から近
隣まで様々
な交流を
促進する
体験型施設

・茨城空港や高
速道路とのアク
セスの良さを
生かしつつ、体
験型の機能を
強化し、地域と
広域の交流が
生まれる施設
を目指します。

■ 体験・交流機能

■ レクリエーション機能

■ 広場機能

■ エントランス機能

■ 駐車場機能

既存エリア、拡張エリアの土地利用方針

現在「そ・ら・ら」の各種施設が立地する【既存エリア】と、今回機能強化を図るため必要な【拡張エリア】を想定しながら、それぞれの土地利用の方針を整理します。

【既存エリア】

- ・茨城空港アクセス道路に面する既存エリアについては、本施設の象徴性を高め、多くの人を迎え入れる本施設の玄関口としての役割を担っています。
- ・これまで以上に多くの市民に親しまれ、市外県外からも多くの人々が訪れる地域活性化の拠点として機能していくため、既存施設の機能強化とともに、新たな体験・交流機能の配置を図っていきます。

【拡張エリア】

- ・既存エリアに隣接する拡張エリアについては、主要な地域産業である「農」を活かしながら、「そ・ら・ら」の機能を総合的に向上し、体験や交流を通じた地域再生拠点としての魅力を高めていく役割を担っています。
- ・「そ・ら・ら」の機能追加に伴う利用者の増加に対応するとともに、臨時駐車場の集約的配置を行いながら、利用者を迎え入れるための駐車場の配置を図っていきます。



広場機能

新たな施設整備

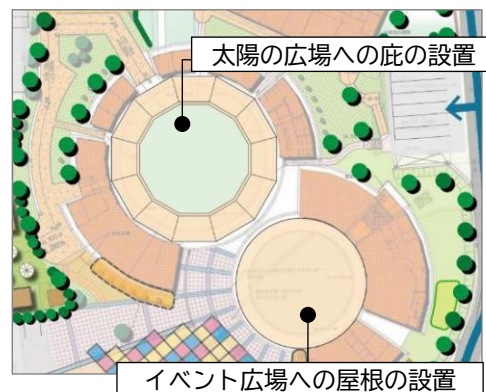
①おおぞら広場

既存施設の機能強化

- ②マルシェ広場
- ③太陽の広場
- ④イベント広場
- ⑤体験広場



▲おおぞら広場配置イメージ



▲太陽の広場配置イメージ

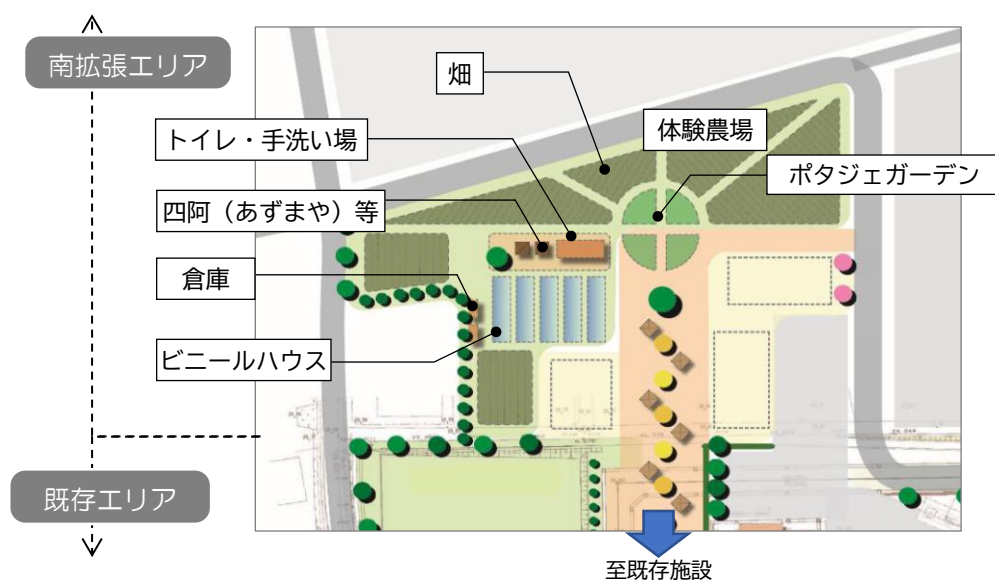
体験・交流機能

新たな施設整備

- ⑥各種工房
- ⑦体験農場

既存施設の機能強化

- ⑧そ・ら・らホール
- ⑨ふれあい牧場



▲体験農場配置イメージ

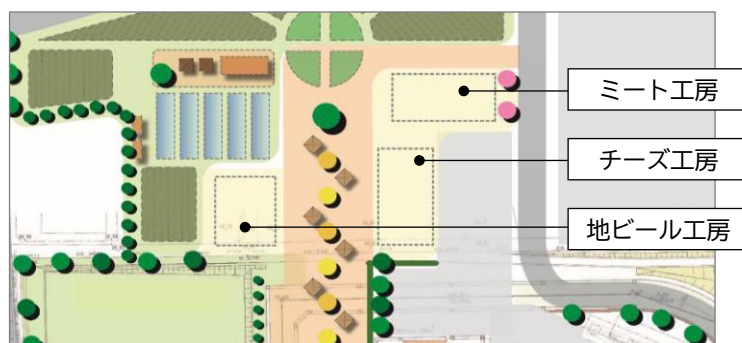
飲食・物販機能

既存施設の機能強化

- ⑩直売所
- ⑪物産館、レストラン、チャレンジショップ

新たな施設整備

- ⑫各種工房

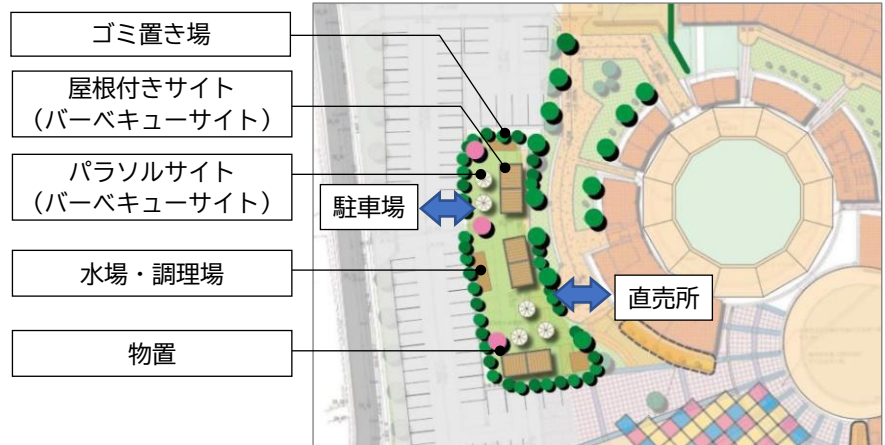


▲各種工房配置イメージ

レクリエーション機能

新たな施設整備

- ⑬BBQ広場
- ⑭サイクルステーション



▲BBQ広場配置イメージ

情報発信機能

既存施設の機能強化

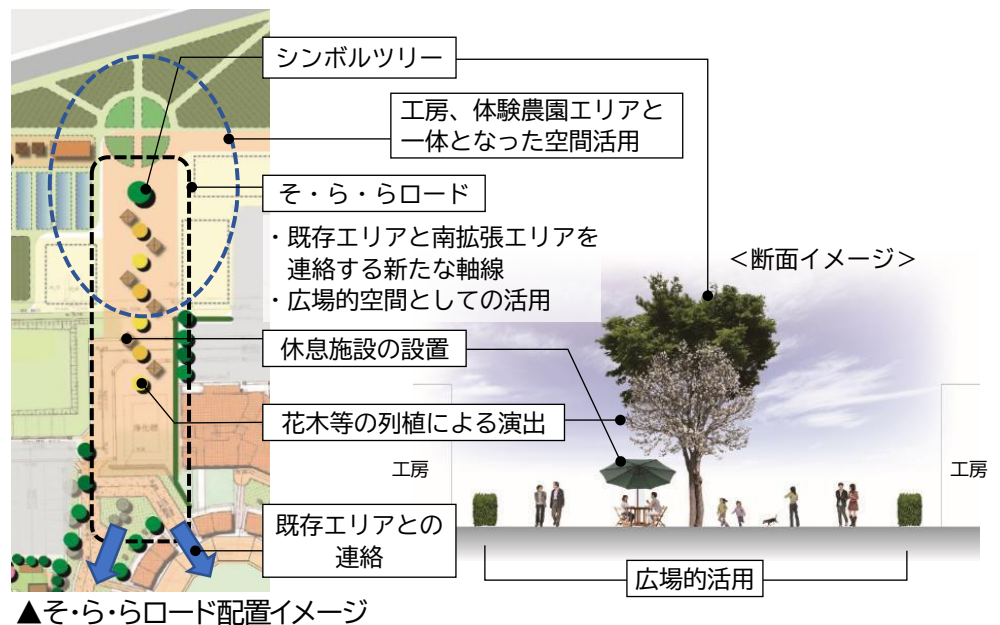
- ⑮ウェルカムセンター
- ⑯そ・ら・らホール



エントランス機能

新たな施設整備

- ⑰エントランス空間
- ⑱そ・ら・らロード



▲そ・ら・らロード配置イメージ

駐車場機能・調整池機能

新たな施設整備と既存施設の機能強化

- ⑲身体障がい者用駐車場、自動二輪駐車場
- ⑳一般駐車場、大型駐車場、臨時駐車場
- ㉑調整池



施設整備面積

各種施設の配置、規模等については、今後の実施計画・実施設計の段階において詳細な検討を行いながら確定していくものとします。なお、施設別面積の内訳や施設整備前後の施設面積を以下に示します。

施設・エリア	面積	備考
空のえき棟（既存）	1,876 m ²	延べ床面積
サイクルステーション増築部分	187 m ²	
乳製品加工施設・ヨーグルトハウス	1,072 m ²	延べ床面積
太陽の広場・イベント広場	1,396 m ²	
マルシェ広場・おおぞら広場	3,900 m ²	
調整池	4,065 m ²	既存部約 1,370 m ² +575 m ² 、拡張部約 2,120 m ²
体験農場・工房エリア	4,540 m ²	
B B Q広場	815 m ²	
そ・ら・らロード	2,300 m ²	既存部約 1,410 m ² 、拡張部約 890 m ²
駐車場等	24,710 m ²	
その他	7,002 m ²	
合計（拡張後全体施設面積）	51,863 m ²	既存施設面積：25,267 m ² 拡張施設面積：26,596 m ²

事業スケジュール

